

○バイオエタノールの性質

- エタノールは有酸素燃料のため、燃焼時に有害なCOやススがでない。
- 発熱量はガソリンの6割程度だが、理論空燃比での発熱量はほぼ同じ。
- ガソリンに比べてオクタン価が高い。
- 発火点と引火点が高く、沸点が低い。
- エタノール自体は、金属、ゴム・樹脂を腐食、劣化させる性質を持つ。